

ケース・メソッドで学ぶ グループ立ち上げ支援の極意

市民の“やる気”を引き出す伴走支援のあり方とは？

地域課題の把握を起点とし、講座形式で広く関心のある市民の参加を得つつ、講座で初めて出会った受講生たちがひとつのグループを組成し、主体的に課題解決の担い手となっていく。CS 神戸が大切にしてきたグループ立ち上げ支援の流れです。トライ&エラーを積み重ねつつ、8つの支援フェーズに整理し(裏面参照)、これまで1000団体以上をサポートしてきました。

「あなただったら、この場面でどう支援する？」を問うケース・メソッドのディスカッションを通して、グループ立ち上げ支援のポイントを学ぶ1泊2日の研修プログラムです。ぜひご参加ください。

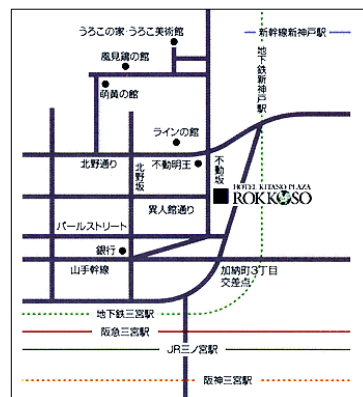


総合監修: 星野裕志 (CS 神戸副理事長 / 中村学園大学特任教授・九州大学名誉教授)

慶應義塾大学法学部政治学科卒、ジョージタウン大学経営大学院修了(MBA)。日本郵船株式会社に入社後、神戸大学に赴任。1995年1月、阪神・淡路大震災を経験したことから、CS 神戸の設立に参画し、現在は副理事長として運営に携わっている。ケース・メソッド研究会会長として、三越伊勢丹グループ、YAHOO、三井物産など国内外の企業や大学で、ケース・メソッドによる人材育成を展開中。

日時 2024年12月8日(日)13時～9日(月)12時

会場 ホテル北野プラザ六甲荘
神戸市中央区北野町 1-1-14
※山陽新幹線 新神戸駅から徒歩 12分
※各線三宮駅から徒歩 12分 シャトルバス有



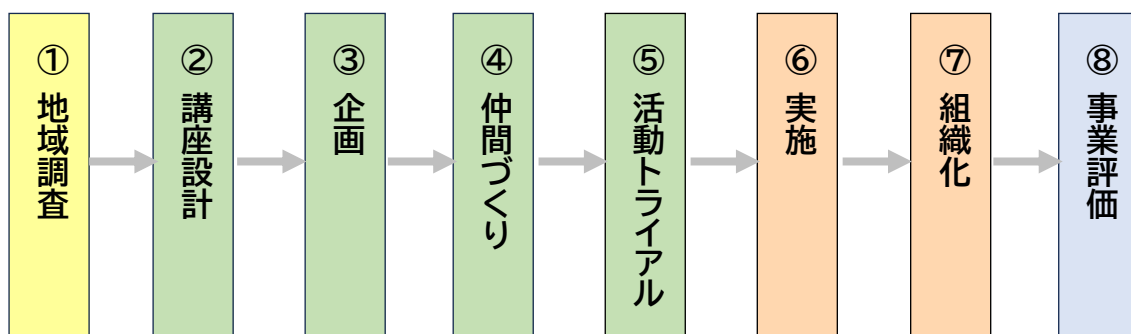
費用 30,000円 (1泊2食・ツイン宿泊)

対象 中間支援 NPO・社協・地域包括支援センター等の職員、
当テーマに関心がある方 [定員 10名程度]

締切 2024年11月17日(日)

グループ立ち上げの8つの支援フェーズ

地域課題の解決を主体的に担うグループ立ち上げ支援の流れ



プログラム ※多少変更の可能性あり

	形式	内容	詳細
12/8(日) 13 時開始	講義	グループ立ち上げ支援の社会的意義	研修の目的や立ち上げ支援の価値
	講義	ケース・メソッドを活用した学びのポイント	ケース・メソッドの意義と活用方法
	ケース	フェーズ① 地域課題を把握するための調査設計は？	「夕食付こどもの居場所」を立ち上げるための地域調査のケース
	ケース	フェーズ②③④⑤ グループの立ち上げを目的とした講座設計は？	「夕食付こどもの居場所」を立ち上げるための講座設計のケース
		1日目のふりかえり	感想のシェアとフィードバック
		夕食・交流・宿泊	参加者・講師との交流タイム
12/9(月) 12 時終了	ケース	フェーズ⑥⑦ やる気を持続させる組織化のポイントは？	「高齢者の生活支援グループ」を立ち上げるための組織化のケース
	講義	フェーズ⑧ 持続可能な活動のための自己評価の基準は？	オリジナルで作成した自己診断カルテを紹介しませ
		2日目のふりかえり	感想のシェアとフィードバック

※ケース・メソッドによる効果的な学びは、自ら当事者として考え、発言いただくことで得られます。

事前にオリジナルテキスト(10 ページ程度)をお送りしますので、テキストの設問の答えをご準備ください。

講師・ファシリテーター

- ・中村順子 (認定 NPO 法人 CS 神戸 理事長)
- ・星野裕志 (認定 NPO 法人 CS 神戸 副理事長 / 中村学園大学特任教授・九州大学名誉教授) ※総合監修
- ・當間克雄 (認定 NPO 法人 CS 神戸 理事 / 兵庫県立大学社会科学部研究科教授)
- ・飛田敦子 (認定 NPO 法人 CS 神戸 事務局長)
- ・山村弘美 (認定 NPO 法人 CS 神戸 事務局次長)

お申し込み・お問い合わせ

参加ご希望の方は、<https://forms.gle/HeXYXchEqCpxYrHr5> か QR コードよりご入力ください。

もしくは、①お名前、②ご所属、③住所、④電話番号、⑤E-mail、⑥参加動機をご連絡ください。

認定 NPO 法人コミュニティサポートセンター神戸(CS 神戸)

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町5-2-2 ビュータワー住吉館104

TEL 078-841-0310 FAX 078-841-0312 E-mail office@cskobe.com

